

News from Hatsutani Chizue

Hatsutani Chizue : A member of Mobara City Assembly

茂原市議を務め20年 はつたにちづえ の地道な活動が着実に実を結んでいます

□ 男女共同参画社会づくりの推進・実現

- ・女性初の農業委員・防災会議委員を実現（平成24年から）
- ・「茂原市男女共同参画社会づくり推進協議会」が設置され外部評価の実現（平成25年から）
- ・推進協議会の委員として第三者評価を行い、企画政策課の「国際化推進係」を「男女共同・国際化係」に変更（平成27年）
- ・「男女ハートフル共生プラン～男女共同参画計画（第2次）」に数値目標とワーク・ライフバランス（仕事と生活の調和）の推進を盛り込む事を実現。（平成23年作成）
- ・混合名簿の導入の実現（平成14年頃から順次導入され、現在は全小中学校に導入済）

□ ファミリー・サポートセンターの設置を実現

仕事と子育てや介護が両立できる環境整備の充実として、「子育てを応援して欲しい人」と「子育てを応援したい人」が育児の相互援助を行う会員組織、所謂ファミリー・サポートセンターの設置を10年以上前から提案。その結果、平成30年5月から社会福祉協議会に委託され平成31年1月から活動。令和元年12月末時点で、依頼会員・49名、提供会員・25名、両会員・3名。2019年4月～12月迄の利用は94件という状況。

□ 議会基本条例の制定の推進

議会運営委員長と議長に就任していた平成25・26年当時、議会運営委員長として議会基本条例（素案）全27条の検証や、議長として議会報告会の開催などを盛り込んだ議会基本条例の制定を推進。平成27年12月議会にて可決。平成28年4月から施行され現在、この条例に基づいて年1回の議会報告会が開催されている。

第1回議会報告会・総務委員長として報告



□ 手話通訳者を茂原市役所に設置

障がい者団体の要望を受け、聴覚障がい者でも安心して市のサービスが受けられるよう、庁舎内での手話通訳者設置を推進。平成20年8月から毎週水曜午後の実施を実現。



□ 企業版ふるさと納税の活用の実現

「地方創生応援税制」（企業版ふるさと納税）の制度を活用した積極的な企業への寄付の働きかけの推進により、地域再生計画「スポーツで茂原元気プロジェクト」が作成。平成29年、モダン工業からの寄付が実現。平成30年4月より体育館内のトレーニング室が最新のトレーニング機器がバランスよく揃えられリニューアルオープン。更に平成31年3月には東京中央美容外科の寄付により、平成30年のインストラクター委託料に充当。現在、多くの市民に喜んで利用されております。



□ 学校施設の耐震化の促進

市の財政が厳しく市内学校の耐震化が進まない中、災害時に避難所となる重要な施設であり、子ども達の命と安全を最優先にすべく、耐震化の予算確保を積極的に推進。その結果、地震特措法の補助金交付期限の平成27年度までに全ての学校施設の耐震化工事完了。

ただし、未だ公立保育所は耐震化が完了しておらず、乳幼児の安全確保や保護者が安心して働ける環境整備の必要性を鑑みても、早急な取り組みが必要。